

◇ 令和5年度 指定管理者事業評価書

| 施設名 | 草津川跡地公園 | | | 指定管理料 | 利用料金 | 支出 | 経理の状況 | 施設運営の方針 |
|----------|---|----------|-----|--------------|------|--------------|---|---|
| 施設所管課 | 建設部 | 草津川跡地整備課 | 初年度 | 103,116,350円 | | 106,841,237円 | 予算計画に基づき合理的かつ効率的に支出を図る事により、事業の成果を最大限に引き出した。 | わたしらしく暮らすまち草津を実感する公園”人と、まちの共創拠点”Well-Being parkを目指す |
| 施設HPアドレス | https://www.kusatsugawaatochi-park.com/ | | 2年目 | | | | | |
| 指定管理者名 | 草津川跡地公園マネジメント・パートナーズ | | 3年目 | | | | | |
| 指定期間 | 令和5年4月1日～令和8年3月31日 | | 4年目 | | | | | |
| 評価対象期間 | 令和5年4月1日～令和6年3月31日 | | 5年目 | | | | | |

| ●総合評価の基準 | | |
|----------|-------|-----------------------------|
| 5 | ☆☆☆☆☆ | ☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が90%以上 |
| 4 | ☆☆☆☆ | ☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が70%～89% |
| 3 | ☆☆☆ | ☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が50%～69% |
| 2 | ☆☆ | ☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が30%～49% |
| 1 | ☆ | ☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が29%以下 |

| ○その他の項目 | |
|---------------|--------------------|
| 公募・非公募の別 | 公募 |
| 使用料・利用料金制の別 | 使用料 |
| 指定管理者による運営開始日 | 平成29年4月1日 |
| 施設の供用開始日 | 平成29年4月1日 |
| 指定管理導入前の運営形態 | 供用開始と同時に指定管理者制度を導入 |

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

| ●指定管理者の総合自己評価… | ☆☆☆☆ | ●市(施設所管課)の総合評価… | ☆☆☆☆ |
|---|------|--|------|
| 年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 開園より7年、指定管理の3次目を迎え公園の①”かたち”、②”うごき”、③”しくみ”を一体的に捉え、市民が安全で安心して楽しみ、美しい公園で”Well-Being park”の実感を提供できる公園を目指す。 ①かたち⇒美しいガーデンをつくり・まもり・楽しむことで、新しいにぎわいを創出する。 ②うごき⇒市民の新しい暮らし方や価値観を創出する市民活動を展開する。 ③しくみ⇒将来を見据え、新たな資産をつむぐ事業を展開する。 | | 事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 草津川跡地公園の管理運営方針に基づき、公園の維持管理・運営を行った。公園全体の連携や来園者数の拡大に繋がる新たなイベントの実施等により、来園者数が前年度を上回った。指定管理者が実施している、「緑の豊かさ」、「清潔さ」、「安全さ」、「対応の良さ」、「便利さ」からなるアンケート調査において、全項目の平均点が前年度同様に高く、利用者の満足を得られた高い水準の管理運営であったと認められる。 | |
| 事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) ①かたち⇒美しいガーデンをつくり・まもり・楽しむことで、新しいにぎわいを創出する。 ・センサーツアーや植栽管理マニュアルの更新を図り、園地スタッフの技術向上と作業の合理化ができた。 ・園内の開花情報の提供等を積極的に図り、美しいガーデンを市民の交流の場とすることができた。 ②うごき⇒市民の新しい暮らし方や価値観を創出する市民活動を展開する。 ・くさねっこのパフォーマーは81人(前年:54人(27人増))、活動は295回にも及び、参加者は9,600人余りとなり、多種多様な活動主体の創出が図れた。また、他団体や他部会との連携や共催で、魅力的なイベント「KUSATSU GARDEN FES」を開催し公園の新たな魅力創出を図ることができた。 ③しくみ⇒将来を見据え、新たな資産をつむぐ事業を展開する。 ・他力本願によるイベントやフェスの実施を図り、来園者や収益の確保と利用者満足度向上が図れた。 ・「本とアイス」「KUSATSU GARDEN FES」など、市民の豊かな暮らしの提案と公園の更なる資産形成を図ることができた。 ・公園でのレンタサイクルは、新たな観光資源となり、区間2と区間5の相互移動、関係団体との協力体制の構築など、実証実験を通しその価値は確かなものとなり、事業としての取り組みに深化させることができた。 | | 公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 [応募状況等] 指定管理者の選定は、公園の管理運営に関して民間事業者等の多様なアイデアを活用するため、公募により行った。 [使用料制の導入] 駐車場等の利用者数など、利用料金の算出に不確定な要素が多く、利用料金収入を算出することが困難であったため、使用料金制を導入しており、安定した管理運営を実施いただいた。 | |

| ◇施設に係る主な指定管理業務 | |
|---|--|
| ①草津川跡地公園の維持管理、運営に関すること | |
| ②草津川跡地利用基本計画の理念実現に向けた取り組みに関すること | |
| ③公園のマネジメント(計画・実績・評価)、非常時、災害時対応、引継ぎ等に関すること | |

| ◆評価基準 | |
|-------|-------------------------------------|
| ☆☆☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である |
| ☆☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である |
| ☆☆☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である |
| ☆☆ | 仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である |
| ☆ | 仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である |

| 公園施設(建築物・構築物等・樹木)・設備の管理、清掃、警備業務(仕様書P25~42) | | | |
|--|------------|-------------|--|
| 評価項目1 | | 市(施設所管課)の評価 | |
| 評価項目1 | 指定管理者の自己評価 | 市(施設所管課)の評価 | |
| | 上半期評価 | 上半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、維持管理を実施した。指定管理者・市・民間事業者等が集まり公園内の状況確認を行うセンサーツアーを実施し、適切な修繕等、ガーデンの良好な維持管理を行った結果、指定管理者によるアンケート調査の「緑の豊かさ」について、前年度を上回る高い満足度となった。 |
| | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | まちづくり協議会や自治会、警察等の外部団体と連携し、夜間巡回を強化することで、公園内の環境改善、安全管理が行われた。 |
| | 下半期評価 | 下半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、維持管理を実施した。糞の放置問題にはマナーアップキャンペーンを行う等対策を講じ、環境・衛生を維持する管理を行った結果、指定管理によるアンケート調査の「清潔さ」について、高い満足度となった。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | |

| 公園の利用、使用料等の収納、広報・利用促進に関する業務(仕様書P43から48) | | | |
|---|------------|-------------|--|
| 評価項目2 | | 市(施設所管課)の評価 | |
| 評価項目2 | 指定管理者の自己評価 | 市(施設所管課)の評価 | |
| | 上半期評価 | 上半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、有料公園施設の使用料徴収、広報展開を行った。利用者視点に立ち、分かりやすさを追求したホームページリニューアルを行い、より効果的な広報が行われた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | 夏場の利用促進として「本とアイス」のイベント実施や噴水の稼働時間延長等を行った結果、夏場(7月~9月)の来園者が前年度を上回った。 |
| | 下半期評価 | 下半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、有料公園施設の使用料徴収、広報展開を行った。上半期に引き続き、「お問い合わせフォーム」等のページを新設する等ホームページの改善を行い、より効果的な広報が行われた。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | 区間2と区間5を連携したイベント「KUSATSU GARDEN FES」を実施し、レンタサイクルによる移動手段の提案や新たな年齢層に公園の魅力を発信するイベントを行ったことで、公園の利用促進につながった。 |

| 指定事業の実施に関すること(草津川跡地公園管理運営会議の運営に関する業務)(仕様書P49から50) | | | |
|---|------------|-------------|---|
| 評価項目3 | | 市(施設所管課)の評価 | |
| 評価項目3 | 指定管理者の自己評価 | 市(施設所管課)の評価 | |
| | 上半期評価 | 上半期評価 | 各活動部会の事務局として、仕様書に定める要求水準を遵守し、毎月適切な運営を行った。各活動部会の実施、民間事業者、市等が主催するイベントへの参加、指定管理者によるイベントの実施などを行い、公園の魅力向上につなげた。 |
| | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 下半期評価 | 各活動部会の事務局として、仕様書に定める要求水準を遵守し、毎月適切な運営を行った。「KUSATSU GARDEN FES」は各部会や関係団体と連携したイベントとなり、新たな公園の魅力向上およびにぎわいの創出につなげた。 |
| ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | ☆☆☆☆☆ | |

| 指定事業の実施に関すること（市民活動等のコーディネートに関する業務）（仕様書P50から53） | | | | |
|--|------------|--|-------------|--|
| 評価項目4 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | 専属の市民活動コーディネーターを配置し、日々活動の相談ができるように相談室を設けた。日々のプログラムに加え、月に1回のくさねっこDAYの実施や、くさつ桜まつりや草津宿場まつり、草津街あかり・華あかり・夢あかりといった公園で開催したイベントへの参加を通して、くさねっこ活動を披露する機会を創出した。市民活動部会では、今年度から新しく1名のパフォーマーが参加。毎月発行しているくさねっこカレンダーをより多くの人に見てもらうため、部会メンバーが配架場所の調査と新規配架場所の開拓を行い、配架先と部数の見直しを行った。 | 上半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、市民活動コーディネーターによる支援等を実施した。コーディネーターの認知度向上のために様々な媒体による広報や市民活動団体のイベントでの周知を行った。 |
| | ☆☆☆☆ | | ☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 各部会がイベントの企画段階から連携し、区間2と区間5を連携した「KUSATSU GARDEN FES」を開催した。緑の管理活動コーディネーターと市民活動コーディネーターが連携し、区間5の堤防の「桜を知るセミナー」と、桜の楽しみ方を考える「くさねっこカレッジ」を2回開催した。また、そのアイデアを実践してみる機会として、くさつ桜まつりにて桜の楽しみ方を発信するフォトプロップスブースを設けた。さらに、新たな市民活動の創出や、市民活動に参画する新たな人材の確保につなげるため、地元人材の市民活動コーディネーター採用を進め、2名の地元コーディネーターがくさねっこの支援を行った。 | 下半期評価 | 仕様書に定める要求水準を遵守し、市民活動コーディネーターによる支援等を実施した。継続した新規活動団体等の発掘や指定管理者主催イベントとの連携などにより、パフォーマー登録数および年間を通しての市民活動プログラム数が前年よりも大幅に増えた。 |
| ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | | | |

| 自主事業の実施に関すること（仕様書P63） | | | | |
|-----------------------|------------|--|-------------|--|
| 評価項目5 | 指定管理者の自己評価 | | 市（施設所管課）の評価 | |
| | 上半期評価 | 定常（日常化）事業として、市立図書館と連携し「本とアイス」のイベントを実施した。プロジェクト事業として、「KUSATSU GARDEN FES」の企画を検討し、各部会と連携を図りながらイベントの実施準備を行った。有償視察の実施、出版物の販売、構成企業の特長を活かした事業を行った。 | 上半期評価 | 自主事業による有償視察対応などを実施することで、公園の管理等に還元できる財源確保を実施した。 |
| | ☆☆☆☆ | | ☆☆☆☆ | |
| | 下半期評価 | 「KUSATSU GARDEN FES」は各部会のみならず、公園の関係する多様な主体と共に、かたち、うごき、しゅくみが具現化されたイベントとすることができ、公園の新たな資産と魅力の向上を図ることができた。ガーデンプログラム、ガーデンストリート、バラ栽培セミナーは、市民への園芸の普及に資することができた。自主事業収入は、自販機のベンダーを入れ替え、サービスの向上を図った。 | 下半期評価 | 各部会と連携した指定管理者発案イベント等を行い、公園全体の魅力向上につなげた。 |
| ☆☆☆☆ | ☆☆☆☆ | | | |